下川町立下川小学校

【特別活動、総合的な学習の時間】

■　地域の人材・自然を活用したクラブ活動

★活動に関連する目指す子ども像 ➡ 「地域の自然を体で感じ人とふれあうことを通して、興味や関心を高め、自分の生活をより楽しく、豊かにする子ども」

□　活動の概要

地域の特性を生かした体験活動や人々との関わりを通して、地域のよさを知るとともに、心を豊かにし、現在や将来の生活に自分のよさや可能性を生かそうとする態度を養うことをねらいとして、地域の方々を講師としたクラブ活動を実施しています。

□　活動の具体

・クラブ活動として、自然体験クラブ（乗馬等）、農業クラブ（牛の乳しぼり等）、スポーツクラブ（パークゴルフ等）、ゲームクラブ（モルック等）、ものづくりクラブ（羊毛フェルト等）を設置し、高校生を含めた延べ100名程度の方々を講師として招聘し、活動を行っています。

・人材や活動の調整について、町の地域学校協働推進員と学校担当者が連携し、効果的な取組になるよう活動を進めています。

□　教育課程上の工夫

・総合的な学習の時間における自分の好きなことについての探究活動とキャリア教育を関連させることにより、自ら課題を設定する際の手がかりにしたり、意欲的に学びを進められるようにしたりしています。